

# 「2022 国際子どもの本の日」記念講演会

村中李衣 (児童文学者) × 石川えりこ (絵本作家)

## とくべつでない、とくべつなこと。



『こくん』(童心社)



### \*JBBY賞とは

JBBYは、JBBYが選考して国際的な賞に推薦した日本の子どもの本や作家に対し「JBBY賞」を贈っています。日本の代表として海を渡る作品や作家を、国内でも広く知ってもらうためです。第7回JBBY賞・バリアフリー図書部門は、IBBY(国際児童図書評議会)の2021年選定図書に選ばれた『こくん』に贈られます。

今年の「国際子どもの本の日」記念講演会は、  
第7回JBBY賞受賞作品『こくん』の著者  
村中李衣さんと石川えりこさんをお招きして開催します。

### ひとつずつ開けていく未来への招待状になりますように

この絵本を、(ああ、ハンデを抱える子を元気な男の子が支えるおはなしね)という風に枠づけしてほしくない。  
障がいのあるなしに関わらず、ひとりひとりの痛みや弱さや迷いは、他の誰とも同じじゃない。  
同じじゃないからこそ、わかるうとする気持ちが新しい自分を創っていくことにも繋がっていく。  
そういう世界を絵本の中でどう表現していけるか、文と絵と編集と三つの視点をぶつけ合いながら考え続けた  
本作りの話をしたい。ここにもバリアを超える道のりがあったから。

## 2022年3月5日[土] 13:30-15:40

オンライン \*視聴者は画面には映りませんが、助成元(子どもゆめ基金)への報告ならびに  
主催者の広報等に使用するため録画することを、予めご了承ください。

定員 | 120名(申込先着順)

対象 | 大人 参加費 | 1,000円

講師 | 村中李衣(児童文学者)、石川えりこ(絵本作家)、永牟田律子(編集者)

進行 | さくまゆみこ(JBBY会長/翻訳家)

### 同時開催

「子どもの本の日フェスティバル〈オンライン〉」

\*詳しくはJBBYのホームページをご覧ください。



申込みは  
Peatixから



jbby.peatix.com



# INTERNATIONAL CHILDREN'S BOOK DAY

SPONSORED BY IBBY CANADA 🍁 APRIL 2, 2022

Stories are wings  
that help you soar every day

RICHARD VAN CAMP

ARTWORK BY  
JULIE FLETT

Les histoires sont  
des ailes qui t'aident  
à t'envoler chaque jour

Le storie sono ali che  
ogni giorno ci fanno volare

Истории — это крылья, благодаря  
которым ты каждый день взлетаешь

القصاص أجنحة تساعدك على التحليق يوميًا

Nyankonsem ye ntaban a eboa wo ma  
wotumi foro ko soro dabiara

کتابتون کے پروں پر اب کی آزان پر دن اونچی بوٹی جاتی ہے

故事就像翅膀 助您每天翱翔

物語は、私たちが飛べるようにしてくれる翼です

Lí stórrí piyakwan watihkwana  
ká wícihikoyin ta pámiyâyin tahto kíkikâw

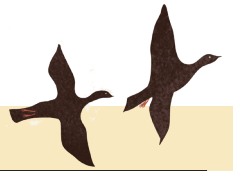
Dzèqè ta'te godı weghà gojts'q niit'a lani hq't'e

Las historias son alas que nos ayudan  
a remontar vuelo cada día

Geschichten sind wie Flügel, mit denen  
Ihr täglich abheben könnt

IBBY INTERNATIONAL  
BOARD ON  
BOOKS FOR  
YOUNG PEOPLE

国際子どもの本の日ポスター (ジュリー・フレット絵)



## 国際子どもの本の日

童話作家アンデルセンの誕生日(4月2日)は、「国際子どもの本の日」です。子どもに本のよろこびを、大人にも子どもの本のおもしろさをつたえるため、1967年、IBBY(国際児童図書評議会)によって定められました。世界中で子どもと本のお祭りがひらかれます。日本でも、JBBY(日本国際児童図書評議会)が毎年「子どもの本の日フェスティバル」を開催しています。今年のテーマは「ひろげよう！ こころのつばさ」。オンライン開催なので、日本全国どこにいても、海外からでも参加できます。

## JBBYって

IBBYの日本支部として1974年に創設されました。「子ども・本・平和」をテーマに、国内外のなかまと活動を続けています。「国際アンデルセン賞」のノミネートをはじめ、日本の子どもの本の情報を海外へ発信するの、JBBYの役割です。

<https://jbby.org/>

## ■ プログラム

13:30—

第1部：情報提供

「第7回 JBBY賞」報告

14:00—

第2部：記念講演会

「とくべつでない、とくべつなこと」

講師 | 村中李衣(児童文学者)

石川えりこ(絵本作家)

永牟田律子(童心社編集者)

進行 | さくまゆみこ(JBBY会長/翻訳家)

## 「2022 国際子どもの本の日」記念講演会

# とくべつでない、とくべつなこと。

## 講師プロフィール



村中李衣 (むらなかりえ)

1958年山口県生まれ。児童文学者、ノートルダム清心女子大学教授。小児病棟、老人保健施設などさまざまな場で絵本の読みあいを続け、その活動は海外までおよぶ。児童文学作品に『おねいちゃん』(理論社、野間児童文芸賞)、『チャーシューの月』(小峰書店、日本児童文学者協会賞)、エッセイに『絵本の読みあいからみえてくるもの』(ぶどう社)、『女性受刑者とわが子をつなぐ絵本の読みあい』(かもがわ出版)などの実践記録や、『「こどもの本」の創作講座 おはなしの家を建てよう』(金子書房)もある。



石川えりこ (いしかわえりこ)

1955年福岡県生まれ。デザイナーを経て、フリーのイラストレーター・絵本作家となる。『ボタ山であそんだころ』(福音館書店)で第46回講談社出版文化賞絵本賞および台湾の2017年Openbook最佳童賞を受賞。著書に『あひる』(くもん出版)、『しぶがき ほしがき あまいかき』(福音館書店)、『流木のいえ』(小学館)、『かんけり』(アリス館)、『あららのはたけ』(村中李衣・文/偕成社)、『うさぎとハリネズミ』(はらまさかず・文/ひだまり舎)などがある。読売新聞連載小説『ばあさんは15歳』(阿川佐和子・文)の絵を担当、中央公論新社より書籍化された。



© Eriko ishikawa

永牟田律子 (ながむた りつこ)

童心社編集者。

主催 | 日本国際児童図書評議会 (JBBY)

東京都千代田区神田神保町1-32 tel:03-6273-7703 info@jbby.org <https://jbby.org/>

協賛 | 日産自動車株式会社

NISSAN  
MOTOR CORPORATION

JBBY